

「地域に支えられて・・・」

雨の日も風の日も、登校時も下校時（最後の部活動生が通るまで）も下方の交差点でいつも生徒を見守っていただいている派出所の廣島さん。本当に頭が下がります。先日、下校時に「校長先生、明日は雨がかなり強そうだから、自動車で送ってもらうことも考えられるので生徒に言いましょうか？」のこと。「学校から連絡するので、それは大丈夫ですよ！」と言葉を交わしました。また、自転車の荷ゴムがチェーンにからまって生徒が右往左往しているときも助けてくれました。そのときは、通りすがりの方も足を止めてチェーンをはずすのを手伝ってくれました。



そして、これも数日前の話。環境整備員の方が育ててくださったペチュニアの苗が少し余っていたので分けてもらい、生徒と一緒に校門付近に植えた時のこと。たまたま通りかかった方が、「この苗はこうして植えるといいが」「苗は水に浸しておいた方がいいよ」「肥料はこの落ち葉をここに・・・」と、私も生徒と一緒に勉強させてもらいました。しっかりアドバイスをされた後、しなやかな足取りで帰って行かれました。

さらに先日、本校を卒業されている元日南市教育長の松田先生から、生徒への励ましのお手紙やご自身が書かれた詩集「海の気」をいただきました。このような状況で、地域の方々となかなか触れ合うことも難しく、PTAや地域の行事、そして学校の行事等の実施が困難な今、様々な形で地域の方々と触れ合うことができるのは本当に有り難いことです。コロナ禍で失ったものは多いですが、大切なことに改めて気づかされたことが多いのも事実です。

「生徒総会・・・とても良かったです」

今年度の生徒総会の全体討議の議題は「地域に感謝を伝え、貢献するために細田中生に何ができるか」でした。詳細は表面のとおりですが、一人一人が地域に目を向けて真剣に考えたこと、さらには現在の状況が改善した場合と今の状況でもできること両方で考えたことなど、今回の総会は感心することが多かったです。これも、生徒会役員たちの陰の努力が実った結果でしょう。通学路や公園でのボランティア活動、ポスター、メッセージカード、標柱の活用、地域祭りへの貢献など様々なことが決まりました。あとはどう実行していくかです。今後が楽しみです。

本校の先生の紹介をします パート1

毎日、校門前で登校指導をしてくれています。先日は豪雨の中、早朝に学校に来て「本日車乗り入れOK」の看板を持って校門前に立ってくれました。頭が下がります。

1年担任 山下先生

学校事務の仕事のみならず、この前はツバメが巣を作らないように玄関前をしっかりと見張ってくれていました。校長室の花のお世話までしていただき、感謝感謝です。

事務室 遠山先生

初々しい中武先生ですが、保健室の仕事をいろんな先生と相談しながらてきばきとこなしています。先日は、昼休みに生徒の学習のサポートまでしていました。

養護助教諭 中武先生

学校支援ボランティアの募集



今月の10日（金）が学校支援ボランティア（やっちみろ会）の締め切りでした。7名の方が参加していただけることになりました。生徒のたちのために、ともに活動を頑張っていきましょう。昨年はとりあえず、いくつか木製のベンチを作りました。今年も状況を見ながら、フラワーポットやプランターを置く棚を作ることができればと思っています。いつも、会費集をしていますので、よろしくお願いします。